

取替用止水栓

TF-3892ER
TF-3892ERY

本品はリトイレシリーズを取り付ける際、既存の給水取出し口がロータンクの背面にある場合に必要な止水栓です。

施工前のご注意

- 施工前に給水の元栓を閉めてください。
- 脱落事故防止のため、止水栓を取り付ける壁面の構造等について、以下の取付条件をお守りください。

[乾式壁の場合]

● 石こうボードの場合

同梱の反転ナット付ねじを使用してください。
※ ボードの厚みは 9.5 ~ 12.5mm を想定しています。

● 木板 (合板、杉板等)、またはボード張りで木下地がある場合

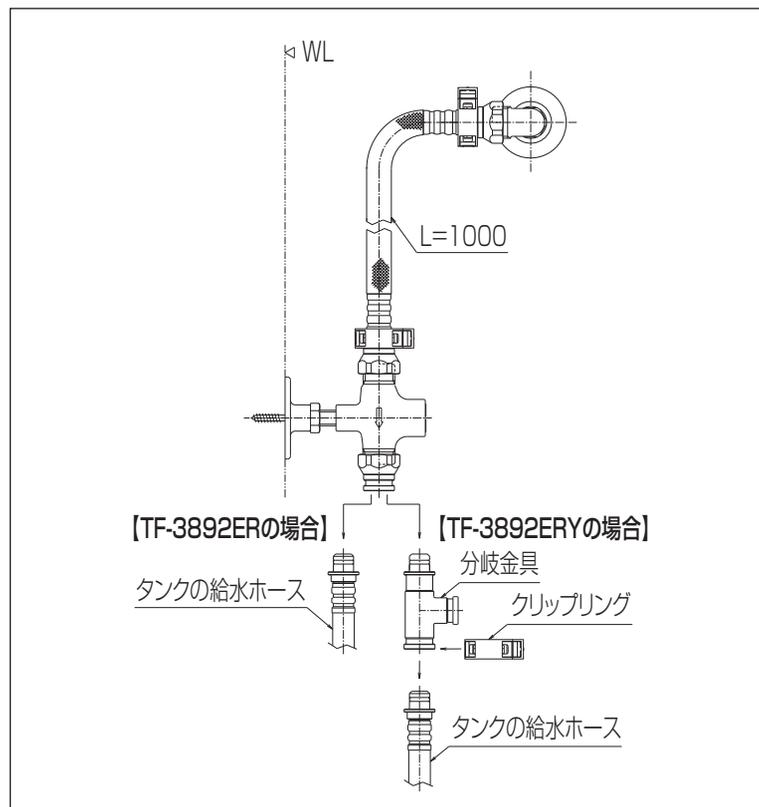
同梱の木ねじを使用してください。
※ ねじ込み深さが 9mm 以上必要です。足りない場合は、取付木 (補強木) を柱または間柱に固定してください。
※ ねじ込み深さにはボード張りや仕上げ材の厚みは含みませんので、木ねじの長さが足りない場合、その分だけ長い木ねじを別途用意してください。

[湿式壁の場合]

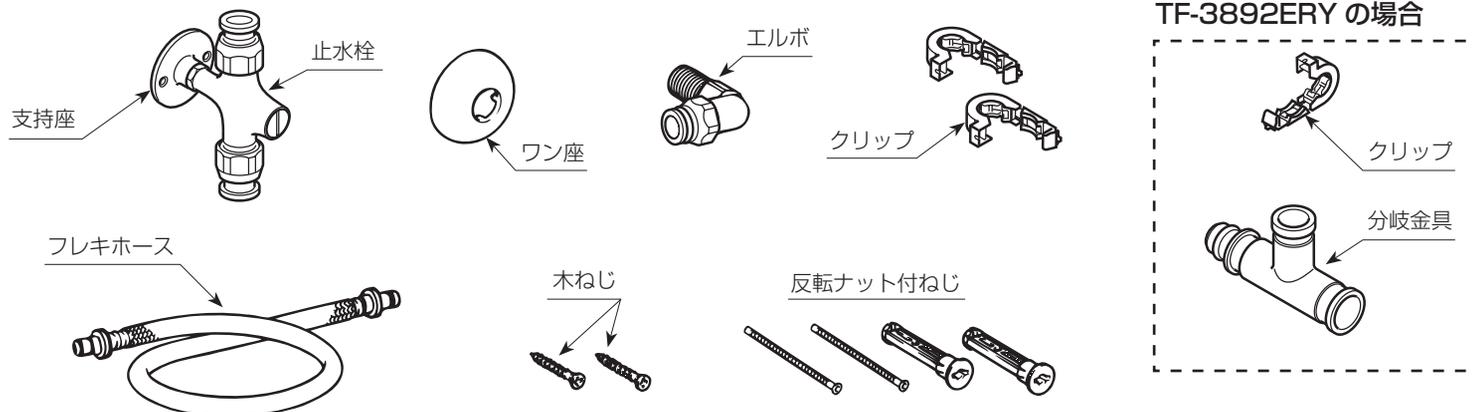
● 取付部材として AY ボルト (別売「AY-1(1P)」) を 2 個使用してください。

※ 下材はコンクリートとし、厚さは 40mm 以上必要です。
※ 壁仕上げ材 (モルタル、モルタル+タイルなど) の厚さは 20mm 以下としてください。厚さが 20mm を越える場合は、越えた分だけ長い AY ボルトを別途用意してください。
※ ALC 板やコンクリートブロックの中空部には、AY ボルトは固定できません。

施工完了図 (例)



部品の確認 (梱包内容を確認してください。)



施工方法

1 フレキホースの取付け

(1) 給水取出し口にエルボを、ワン座を付けてからねじ込みます。

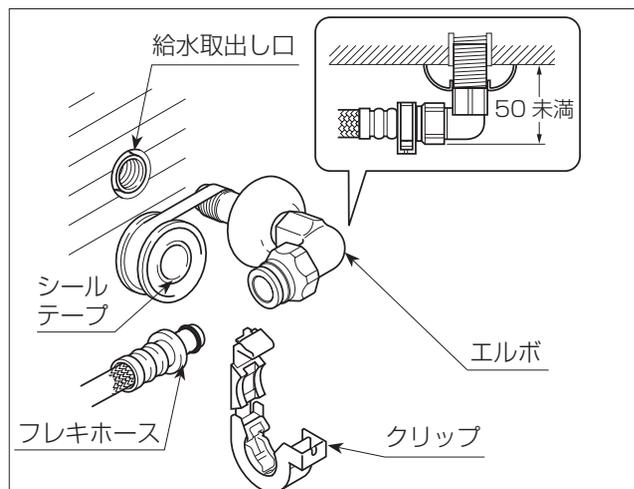
注意 1 参照

(2) フレキホースのキャップを外し、エルボに差し込みます。

注意 2 参照

(3) クリップを取り付け、確実にハマっていることを確認してください。

注意 3 参照



注意 1

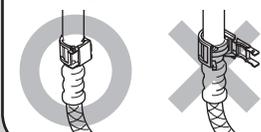
- エルボを給水取出し口に取り付けるときはねじ部にシールテープ等のシール材を巻き付けてください。
- エルボは壁面から 50mm 未満の出しろにしてください。

注意 2

フレキホースが折れてつぶれないように、エルボの向きやホースの取り回しに注意してください。

注意 3

クリップの先端がカチッと音がするまではめ込んでください。
※ きちんとはまっていないと漏水します。



注意

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- お客さまに必ず本書をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

2 便器・タンクの取付け

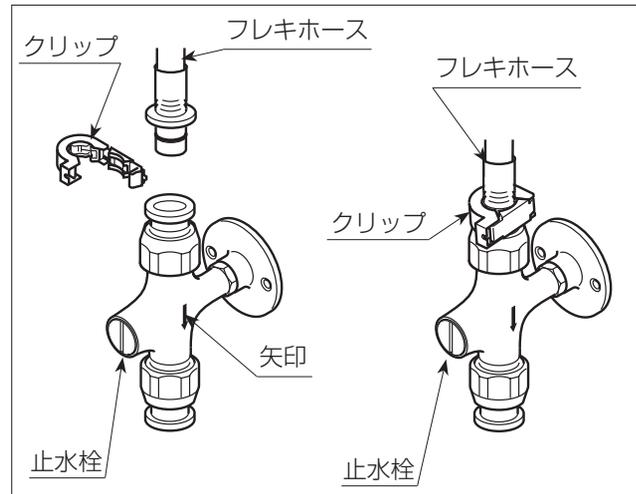
便器とタンクを同梱の各施工説明書に従って取り付けます。

3 止水栓の接続

- (1)フレキシホースのキャップを外し、止水栓を接続します。
※止水栓に表示された矢印は、水の流れる方向を示していますので、フレキシホースから流れ込むように接続してください。
- (2)クリップを取り付け、確実にハマっていることを確認してください。

注意 3 参照

参考 1 参照

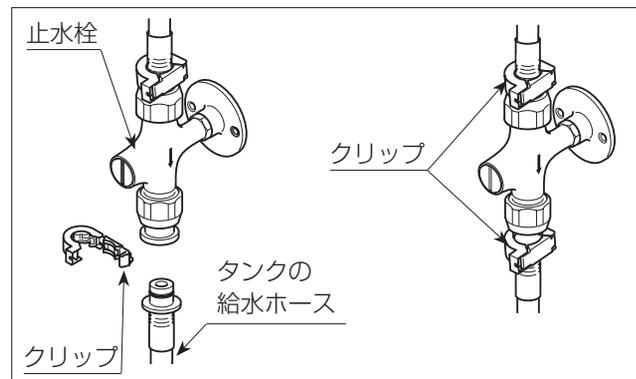


4 給水ホースの接続

- (1)タンクの給水ホースのキャップを外し、止水栓に接続します。
- (2)クリップを取り付け、確実にハマっていることを確認してください。

参考 2 参照

注意 3 参照



5 止水栓の位置決め

「施工前のご注意」に従って壁面構造を確認の上、止水栓の位置決めをします。

注意 4 参照

6 止水栓の取付け

位置決めした壁面に止水栓を取り付けます。

注意 5 参照

[乾式壁の場合]

●石こうボードの場合

φ 8.5 の下穴をあけ、同梱の反転ナット付ねじのさやをはめ込んで取り付けます。

●木板またはボード張りで木下地がある場合

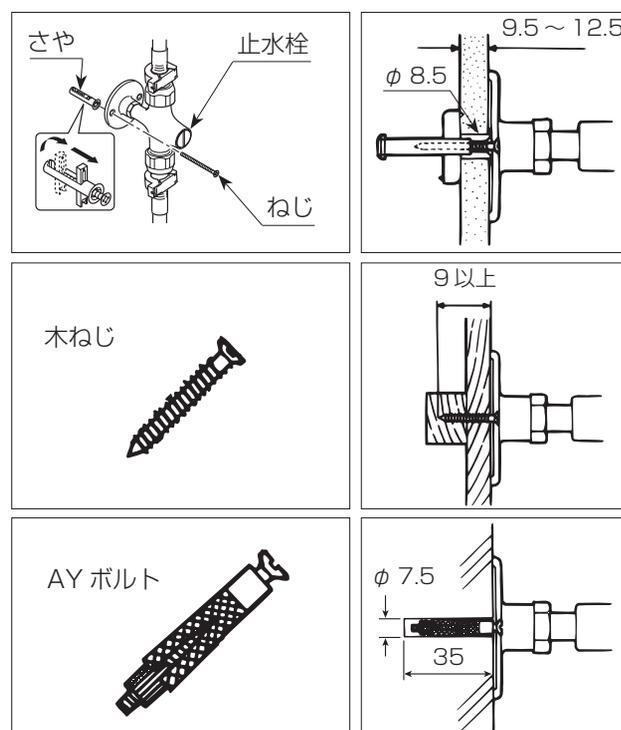
同梱の木ねじで取り付けます。

[湿式壁の場合]

φ 7.5、深さ 35mm の下穴をあけ、別売の AY ボルト (AY-1(1P)) で取り付けます。

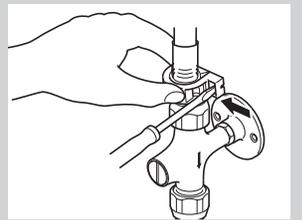
7 水漏れ点検

給水の元栓をあけ、接続部から漏水がないことを確認します。



参考 1

- クリップを外す際には、クリップを指で押さえ、マイナスドライバーを差し込んだ後、図のように下方方向に押すようにして外してください。



参考 2

- TF-3892ERY の場合、止水栓とタンクの給水ホースの間に、分岐金具を取り付けます。

注意 4

フレキシホースを取り廻したとき、折れてつぶれるような場合には、市販のホースフックを使って、ホースが折れないように固定してください。

注意 5

壁に取付後、ホースの袋ナットをゆるめたり締め付ける場合は、止水栓本体をしっかり押さえて、壁に荷重をかけないようにしてください。
※ 壁を壊す恐れがあります。